

スポーツで 広がる可能性

スペシャルオリンピックスの使命は、知的発達障害のある人たちに年間を通じてオリンピックの競技種目に準じたさまざまなスポーツトレーニングと競技の場を提供し、参加したアスリートが健康を増進し、勇気をふるい、喜びを感じ、家族や他のアスリートそして地域の人々と、才能や技能、そして友情を分かちあう機会を継続的に提供することである。

日常的なスポーツトレーニング

陸上・サッカー・フットサル・テニス・卓球
水泳・バスケットボール・馬術
フィギュアスケート・アルペンスキー・フロアホッケー

各地区組織で行われるスポーツトレーニングに、アスリートはそれぞれの競技レベルに合わせて参加しています



SOでは、日常的なスポーツトレーニングプログラムの成果の発表の場として競技会を開催し夏季冬季それぞれ4年に一度、世界175の国や地域で開催する世界大会もあります。その他にも日本全国の地区組織からアスリートが参加するナショナルゲーム、地域で開催する地区競技会など、様々な規模の競技会・大会を開催しています。

● ドイツ大会

● 世界大会

● ナショナルゲーム



● 埼玉大会

● 文化活動



可能性を広げる取り組み

SON埼玉ホームページ に掲載

● 毎月の題材 描き発表 『楽がき』 毎月掲載

絵

誰でも参加
できるよ



文化活動として・アート書道・J ポップダンス・よさこい・絵画クラブ・編物教室 等の文化交流の場も広げております。

活動のはじまりSOは1962年、故ケネディ大統領の妹ユニス・ケネディ・シュライバー夫人が自宅の庭を知的発達障害のある人たちに開放して開いたデイキャンプがはじまりです。知的発達障害のある人たちにもスポーツを楽しむ機会を提供したい、という彼女の願いを込めたこの運動は、ジョセフ・P・ケネディ財団の支援のもと1968年に組織化され、全米をはじめ世界へ広がりました。日本では1990年に導入 1994年には国内本部がSO国際本部の認証を受けました。埼玉は2003年2月9日設立